

サステナビリティ方針

時代の変化に対応し社会と共存していく「東急テクノシステム」となるために、当社の事業や企業活動を通じて、より積極的に社会貢献に取り組み、持続的成長を推進していくことを目指し「サステナビリティ方針」を定めました。

私たちは、事業活動を通じて持続的成長を続けていくために、以下の4つを宣言し実践します！

サステナビリティ方針

- 私たちは、培われた技術と知識を継承・発展させ、安全をつくり続けていくことで、お客さまへ高い品質の提供と安心できる交通社会を実現します
- 私たちは、環境に配慮した取組みと製品の提供、時代に即したエコロジータ事業・サービスを推進し、地球環境にやさしい企業を実現します
- 私たちは、地域との交流をさらに深め、社員が積極的に社会貢献活動に取組み、地域・まちづくりに関わる企業を実現します
- 私たちは、法令順守はもちろん社会的モラル、会社のルールを守る行動を取り、様々な価値観を受容して、ダイバーシティを取り入れた働く環境を実現します

当社の事業が関連するSDGsの目標・ターゲット



サステナビリティ推進室



すでに、当社の取組みは着実に進んでいます。これからもさまざまな取組みを推進していきます。サステナブルな社会の実現と一緒に目指しましょう！

●事故の無い安心できる、交通社会をつくる



●環境に配慮した取組みと製品の提供



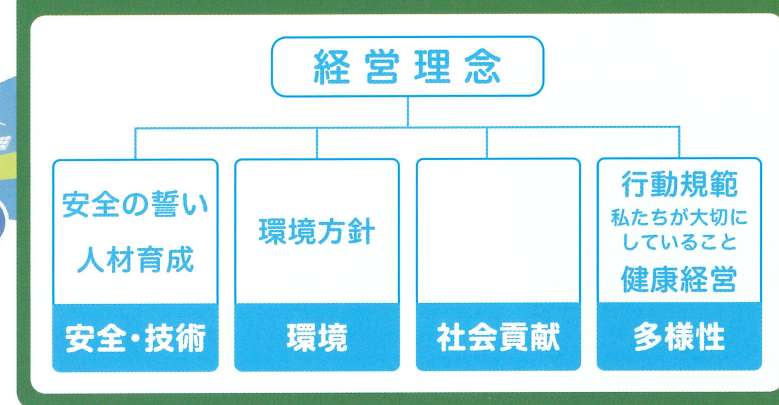
●サステナビリティ方針の位置づけ

当社の事業活動において目指す方向性を示し、判断や行動の基準としていた従来の各方針をもとに、社会への貢献と多様性（ダイバーシティ）を視野に入れ、実現すべき目標を明文化したものが「サステナビリティ方針」です。

「安全・技術」「環境」「社会貢献」「多様性」を重要テーマとして設定し、それぞれの課題に向き合い目標達成に向けて取り組みます。



サステナビリティ方針



サステナビリティ推進室
森山 依子 室長

私たちは創業以来83年にわたり公共交通に携わり、電車やバスをご利用のお客さまに安全・安心をお届けしてきました。今般制定した「サステナビリティ方針」はこれまで皆さんが取り組んできた仕事の意義や成果を整理し、未来に向けこれからも続けていくことを言葉に表したものです。

特別に何かをしなればいけない訳ではなく、日々の業務を誠実に実行すればよいのです。ただし、忘れてはいけないのは、多様性を容認し差別や偏見をなくすることです。当社で働く皆さんは差別や偏見を持たず、日々仕事にあたっていただいていると思いますが、今一度行動や考え方を振り返ってみてください。性別による固定的役割分担などを行っていないか、障がいや疾病に対する偏見を持っていないか…などは、意識しないと気付かないことが多いものです。

サステナビリティ方針をもとに、より働きやすい職場をつくり、より良い品質のサービスをお客さまに提供してまいります。

●当社で実践するサステナブルな取組み

●地域との交流や社会貢献活動



●ダイバーシティを取り入れた公正公平な職場

